

令和4年度第2回朝日村国民健康保険運営協議会 議事録

1. 日 時 令和5年2月21日（火）PM7:00～
2. 場 所 朝日村役場 大会議室
3. 出席者 小林良男 上條典泰 山田裕一 塩原ふさ子 下田直美 上條直美
三村信夫 濱坂正彰 三村みき子 小林さつき 曾根範枝
4. 事務局 小林村長 越川副村長 上條住民福祉課長
稲田保健師 中澤 担当係長

5. 会議録署名委員 山田裕一 塩原ふさ子

6. 議題

- (1) 令和4年度決算見込みについて
- (2) 令和5年度当初予算について
- (3) 朝日村の健康に関する現状
- (4) その他【国民健康保険税の基礎知識について】

7. 議事

○会長挨拶

皆様、お疲れ様です。急に寒くなりましたが、先般ご連絡いたしました通り、「令和4年度決算見込みについて」及び「令和5年度当初予算について」皆様にご協議したいと思っております。よろしくお願いいたします。

○村長挨拶

皆様こんばんは、また雪がちらちらと寒くなってまいりました。離れた話になりますが、今マイナンバーカードの取得率を高めようと国が動いておりまして、今朝日村は65%くらいです。まだまだ先は長いですが、いよいよマイナンバーカードでこういった保険制度の保険証利用ができてくると、行政としましてはいち早く村民の皆様にご通知したいと思っております。よろしくお願いいたします。

○上條課長

国民健康保険条例施行規則第10条の規定により、本日の会議録へ署名いただきます。

署名委員を事務局より指名させていただきます。山田裕一様 塩原ふさ子様
よろしくお願いいたします。

小林会長へ司会をお願いします。

○小林会長

それでは令和4年度決算見込みについて事務局の説明をお願いします。

(1) 令和4年度決算見込みについて事務局 説明

「資料1 保険給付費推移と事業納付金推移」参照

○小林会長

お分かりになりましたか。なにか質問等ありましたら、お願いします。

○A委員

9千万円かかった医療費の事ですけれども、どのような状況でかかったものなのか。

○事務局

9千万円かかった案件ですが、個人情報なので詳細は回答できませんが、心臓の治療に関する件が2件とガンの治療に関する件が1件となっております。そのうち1件は生活習慣病とは関係がない心臓病になってきます。もう1件は経過がわからないので生活習慣病と関係あるかもしれないですが、その3件で金額が高くて金額を押し上げている事になっています。

○小林会長

他に質問ございますか。それでは、令和4年度の決算見込みは説明を受けたということで了解いただきたいと思います。では、(2) 令和5年度当初予算について事務局説明をお願いします。

○事務局

(2) 令和5年度当初予算について 説明

○小林会長

以上が当初予算の説明となります。なにか質問等ありましたらお願いします。

○B委員

滞納のところですが、コロナの関係で増えたとの事ですけれども、減額措置とか半額だけ収めてくださいとか、いろいろな措置があると思うが、それでもまだ滞納になってしまうのが現実なのではないでしょうか。

○事務局

おっしゃる通りで、前年度の収入の30パーセントダウンしてしまった場合はコロナウイルス減免措置と言うのがありまして申請がありましたら減免の対応をしています。しかし、30パーセントに満たない場合はどうしても措置が行えない等の状況です。例えば、コロナでの影響も長いので前年より所得が多い場合は困っていても措置が行えないので、今年度の滞納額は増えてしまっている状態です。

○B委員

滞納された方に対して、国民健康保険証は配布できるのでしょうか。今はしていますか。

○事務局

例えば、分納ですとか毎月一部納付の方には1年間の通常の保険証ですが、まったく応じていただけない場合は1年ではなくて6カ月の保険証にして、折衝機会を設けるようにしています。

○B委員

保険証が全く手元にない期間が存在するのでしょうか。

○事務局

期限が切れた段階で役場にお越しいただいて、再度納税相談や分納のお願いをして再発行させていただいています。

○C委員

この6年間で納税率が漸減しているがコロナ以外に原因はありますか。

○小林会長

わすがでも下がってきているがその原因は判っているのか。

○事務局

主にコロナ以外の部分では決め手はないが、コロナの影響を受けて売掛金が回収できなくなり、事業が回らないとの相談はあります。

○C委員

今度も減っていく可能性はあるのでしょうか。

○事務局

減らす努力として、大口案件につきましては税務の担当と協力しながら、滞納処分を行っております。

○小林村長

滞納している人はどのような方なのか少し触れてください。

○事務局

国保税は税金としていただいておりますので、先ほど担当も申し上げました通り税務担当と協力して行っております。国保税を滞納される方は住民税など他の税でも滞納がある方がいらっしゃるの、その両方をなんとか納めていただくという部分で中々減ってこない所もございます。ある程度過年度分と今年度分を両方集める形になるのが、徴収率が増えてこない原因なのと、大きい金額を国保税として集めなければいけない方、大口案件と言っておりますが、そういった方の滞納が数件この所見受けられます。税務と協力してそういった方に対しても納めていただけるように努めている所です。

表の赤いグラフの収入額ですが決して収納率が悪いことで減っているわけではありません。全体的な納めていただかなければいけない額が達していないと言う事で見ただけならばと思います。

○C委員

保険証が無い方が保険税を納めなければ仕方ないのではと言う考え方もあると思う

が、生活が苦しい方が医療機関にかかれなない悪循環はないのか。あるいは今現在、保険証を持っていない方は全くいないのか。

○事務局

今現在保険証を持っていない方は一人もおりません。皆様もご安心いただけたらと思います。

○C委員

判りました。ぜひ今後も努力していただいて、村民に保険証がいきわたるようお願いいたします。

○小林会長

それではご質問ありますでしょうか。

当初予算について承認いただける方は挙手をお願いします。ありがとうございます。

承認と言う事をお願いします。

(3) 朝日村の健康に関する現状 説明 資料【朝日村の健康課題】参照

○小林会長

ご意見等ありましたらお願いします。

○小林村長

どうすれば受診率上がるか。

○課長

保健師より健診についてお話がありましたが、国保の会計では国保の加入者のかた向けに保険事業と会計も持っておりまして、4年度は800万ほどの予算を付けてあります。来年度は1,000万超えで予算の方をつけております。令和5年度は本年度より多く予算を盛りましてデータヘルスと言って健康をデータで計画をたてるようにしまして、より検診を受診していただくことで役立てる計画を立てていきます。国保の皆様が検診を受けていただくとお金を出していただく、人間ドックの補助金もこちらから出ておりますのでご承知いただけたらと思います。

○D委員

国保の方の健診の結果ですよね。朝日村の健診には国保以外の方の後期高齢者の方とかも受けているが、合算するとどのような様子でしょうか。

○事務局

明確なデータをお示しできなくて申し訳ありませんが、村の健診は特定健診以外に39才以下と保険に関係なく受けられる16~39才があります。健診を継続的に受けていただく為に無料で行っています。

人数は80人から90人、後期高齢者102人になっています。

去年は完全予約制にしたらワクチン接種でなれているのか時間に正確にきてくれる。

○D委員

特定健診を受けさせていただいているが、予約制がいいと言われている。検査時に待つのが嫌だから行かないという意見がある。大勢の方が受けられるようにお願いします。

○事務局

予約制を取り入れて結果が出ているのは喜ばしい。

健診の2番目にあります通り、医療機関を受けているが検診は受けていない方がかなり大勢いらっしゃるので体制を整えるように検討していきたいと思えます。

○医療機関での検診の期間が3月31日まで伸びていますので、もう少ししっかり周知していただければもう少し増えるのではと思います。

(4) その他

○事務局 説明

【国民健康保険税の基礎知識】参照

○小林会長

何かご質問ありましたらお願いします。かなり専門的なことなので難しいと思いますが、追々勉強していくということでいかがですか。

全体を通して何かありましたらお願いします。よろしいですか。

(5) 閉 会

○上條副会長

以上をもちまして令和4年度第2回朝日村国保運営協議会を閉会します。